

KC-2000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・神戸市営地下鉄2000形
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

！注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【バックリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット

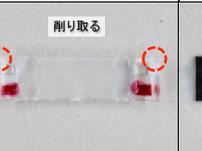
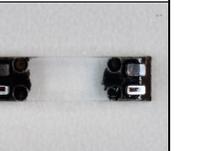
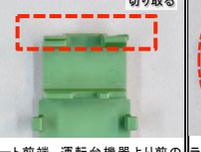
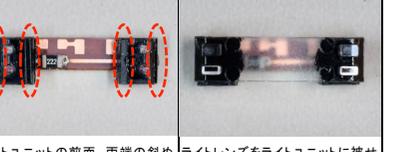
【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直している導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかりと貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

●取り付け手順

1. 分解する			2. 車体を加工する	
1-1 床板を外す	1-2 側窓を外す	1-3 ライトレンズを外す	2-1 ライトレンズを加工する	2-2 ライトレンズを遮光する
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	側窓を、前面窓との端み合部をコジッて外します。 妻窓が外れますので、紛失しないように注意します。	ライトレンズを、ボディの隙間を精密ドライバーなどでコジッて外します。 前面窓を外す必要はありません。	ライトレンズの裏側、両端・上部の側窓を固定する三角形のツメ部分を削り取ります。	ライト周辺の表側と側面を、黒の塗料(エナメルを推奨)で塗装し遮光します。
3. 床板を加工する			3. ライトユニットを取り付ける	
2-3 側窓を加工する	3-1 床板を加工する	3-2 シートを加工する	3-1 ライトユニットを組み立てる	
				
側窓前端下部の突起を、切り取ります。	床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカバーの取付け穴まで、線路方向はTNカバーの固定用突起のうち前側の突起の手前まで、切り欠きます	シート前端、運転台機器より前の部分を、切り取ります。	ライトユニットの前面、両端の斜めの部分と、中央寄りのリブの上の計4ヶ所に、両面テープを貼ります。	
4. 配線する				
(3-1つづき)		3-3 ライトユニットを取り付ける	4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	
				
2mm×4mmのポリエステルテープを4枚用意し、ライトユニット上側の黒プラスチック部分とライトレンズの間に貼り、遮光します。 光漏れしやすいので2枚重ねに貼ります。		ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。 側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。 両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。	
4-2 側窓下にアルミテープを貼る	4-3 側窓をはめる	4-4 ライトユニットに配線する		
				
3mm×110mmのアルミテープを2本用意します。 側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。 両側の側窓に貼ります。	妻窓をはめ、次いで側窓をはめます。 側窓は、両面テープで固定します。	1.5mm×13mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		
		ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、4mm×4.6mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

4-5 側窓下の重ね貼り



側窓下の通電の確実を期して、2.5mm×10mmのアルミテープを重ね貼ります。
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

